

橋梁用車両防護柵

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細書

①中間部本体セット

名 称	員 数
① 中間部本体	1

②端部本体セット

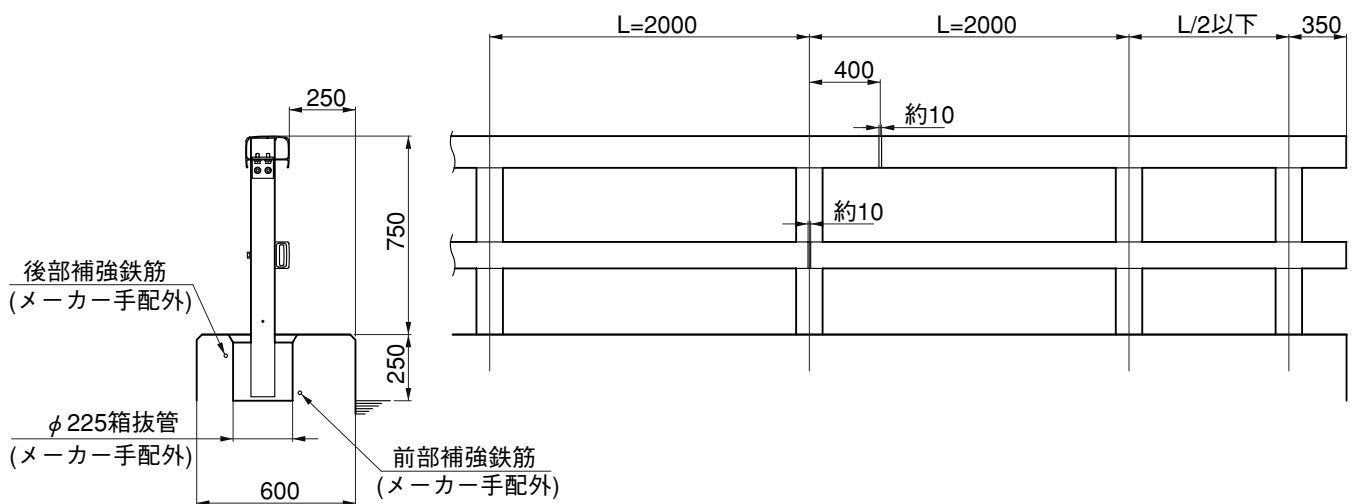
名 称	員 数
② 端部本体	1

<注 意>

- 説明で使用している図は、すべてB種のもので、各種の具体的な意匠・寸法等は図面集をご確認ください。

1.基本寸法図および施工図

1-1 角ビーム型 2 段

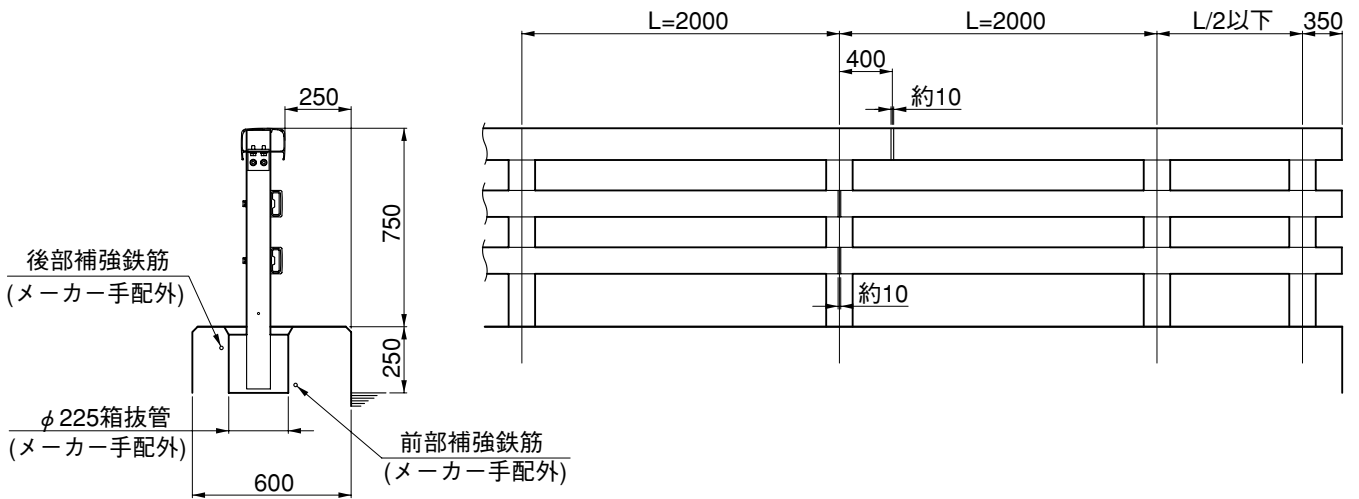


<注 意>

- 上図は、KB-75-2Bのもので、

1.つづき

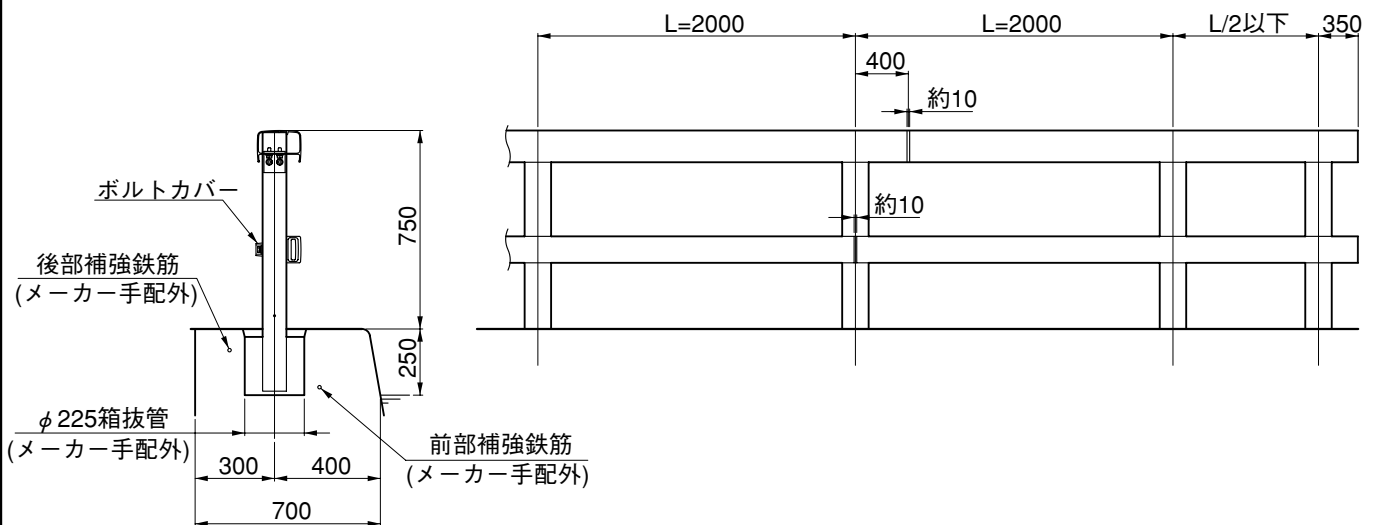
1-2 角ビーム型 3段



<注意>

- 上図は、KB-75-3Bのものです。

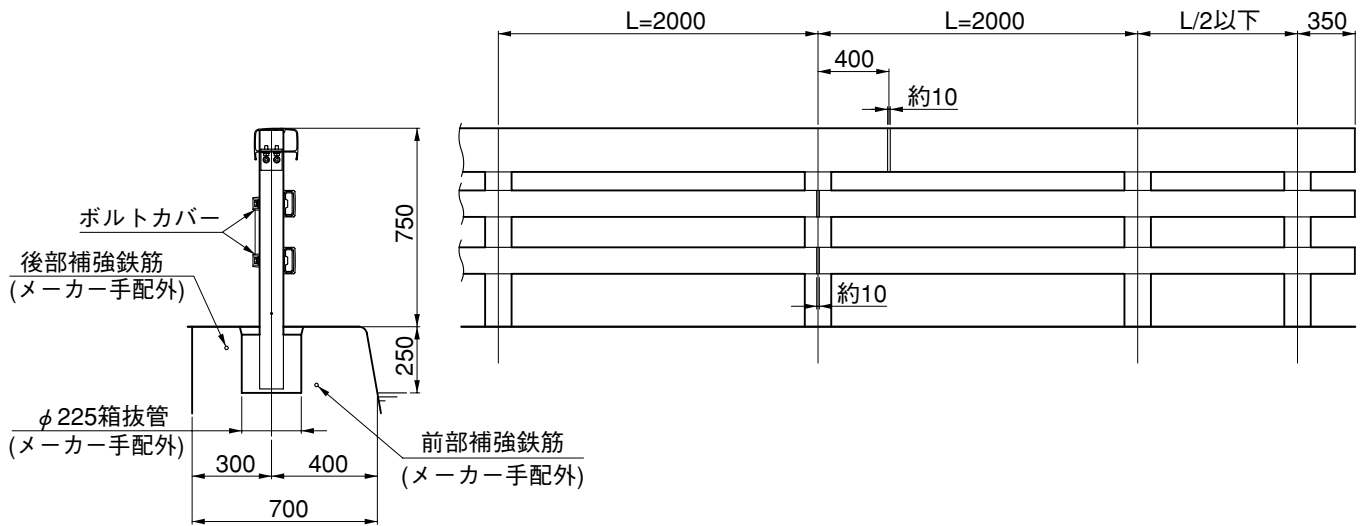
1-3 角ビーム型歩車道境界用 2段



<注意>

- 上図は、KB-75H-2Bのものです。

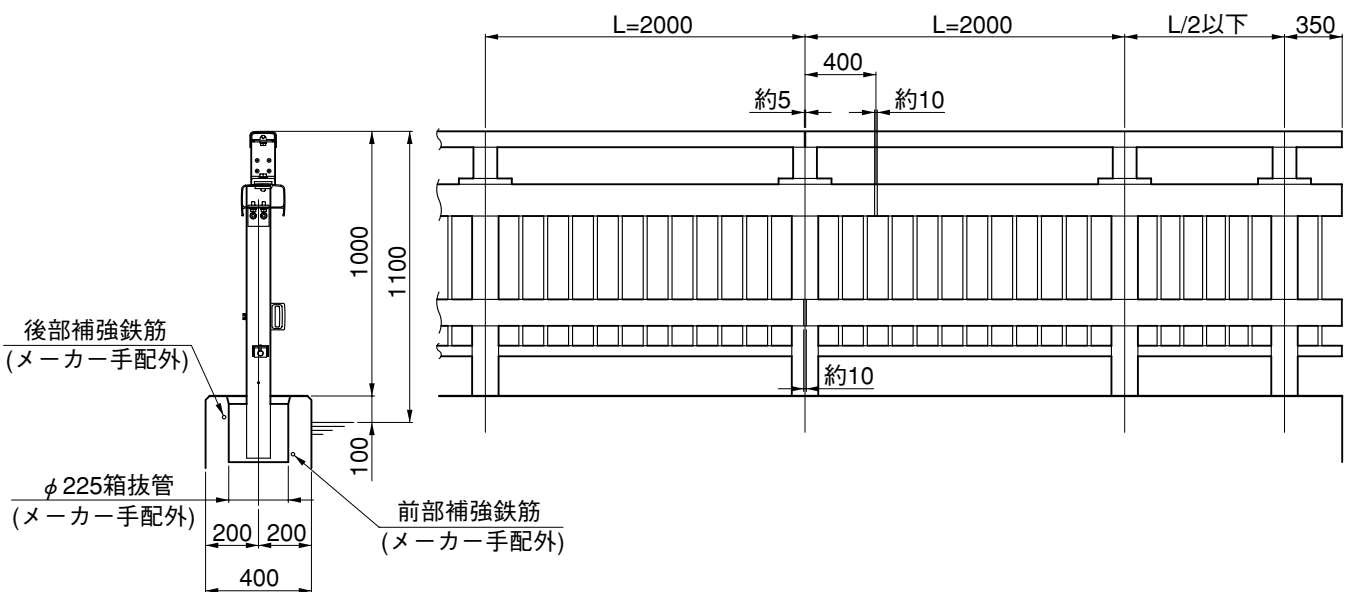
1-4 角ビーム型歩車道境界用3段



<注意>

- 上図は、KB-75H-3Bのものです。

1-5 角ビーム型高欄兼用



<注意>

- 上図は、KB-80K-2BBのものです。

2.角ビーム型の施工

M12×30六角ボルト
(機種によって異なる)

② 端部本体

① 中間本体

スリーブ

スリーブ

スリーブ

スリーブ

1/2以下

L=2000

L=2000

M12×30六角ボルト
(機種によって異なる)

- ① 支柱の施工位置に箱板管(φ255)を埋設しておいてください。
- ② 本体は、端部から始めて、順に片追いで中間用を取付けていきます。取付けは、横梁をスリーブでつなげてください。
- ③ 固定ボルトは、スリーブに仮止めされていますので、あらかじめはずしておき、使用してください。
- ④ レベル、通り、垂直をチェックしてガタつきのないようボルトを締めてください。
- ⑤ コンクリートで固定し、完全に硬化するまで養生してください。

<注意>

- 端部本体寸法は、延長によって変動します。
- 上図は、KB-75-2Bのものです。

3.角ビーム型高欄兼用の施工

M5×20小ネジ

インナーレール

φ5×20タッピング

パネル

トップレール

M12×30六角ボルト

M12×30六角ボルト
(機種によって異なる)

スリーブ

スリーブ

スリーブ

スリーブ

1/2以下

L=2000

L=2000

M12×35六角ボルト
(機種によって異なる)

- ① 2.と同様に施工していきます。
- ② 高欄兼用の場合は、トップレールの取付けとパネルの取付けもしてください。トップレールはスリーブにて、パネルはボトムレールを支柱のLアングルに固定します。
- ③ レベル、通り、垂直をチェックしてガタつきのないようボルトを締めてください。さらにパネルのインナーレールにあいている取付穴にあわせて、主要横梁下面に下穴をあけてください。この穴を利用して付属のネジでインナーレールを固定してください。
- ④ コンクリートで固定し、完全に硬化するまで養生してください。

<注意>

- 端部本体寸法は、延長によって変動します。
- 上図は、KB-80K-2BBのものです。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

● ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード
Z056

20002A